

5/3 成人おめでとうございます



40名の成人者が参加しました（※集合写真の際にのみ、マスクを外すことが可能とお伝えして撮影を行っています）

第66回九重町成人式が九重文化センターで開催され、成人を迎えられた85名のうち40名が参加されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため短時間での開催と同時にオンライン配信が行われました。会場では、久しぶりに会う友人と話したり、写真を撮るなど、新成人の笑顔がみられました。



▲会場では2席以上間隔を空けて行われました

新成人を代表して吉光政喬^{まさたか}さんに成人証書が授与されました



▲参加された新成人へ八鹿酒造株式会社様よりお祝いのお酒が贈られました

▼新成人謝辞を述べる熊谷知大^{ちひろ}さん



5/7 絵本で自然を感じるきっかけを



◀みつばこども園では3歳児へ読み聞かせが行われました。絵本はみつばこども園及び飯田こども園の3～5歳児の約150人に贈られました

代表して3人の園児に、町長とザ・キャビンカンパニーのお二人から絵本が贈呈されました（写真はみつばこども園）



飯田こども園では3～5歳児へ読み聞かせが行われました



九重町 生物多様性 オリジナル絵本「ココノエのこえ」発売中!

絵本は現在、町内の方を対象に、1冊1,500円（1人1冊まで）で販売しています（役場2階商工観光・自然環境課）。また、ふるさと納税の返礼品として登録されていますので町外の方も手にしていただくことができます。

九重町の自然を題材にした絵本「ココノエのこえ」の読み聞かせ及び絵本の贈呈が、みつばこども園及び飯田こども園で行われました。作者のザ・キャビンカンパニーの阿部健太郎さんと吉岡紗希さんが読み聞かせを行い、九重町の自然やへびなどの生き物の「こえ」に子どもたちは興味深々で絵本を見ていました。